2025年01月　自治労現業評議会

現業評議会ニュース VOL.48

第５回 現業政策集会 さまざまな職種における地域課題に応じた政策議論にむけ

現業評議会は「第5回現業政策集会」を4月19日（土）～20日（日）にかけて東京都八王子市（東京たま未来メッセ）で開催し、1日目は全体会、2日目は職種ごとの分科会を予定している。

全体会では、現業職場を取り巻く状況として、「公共」が果たすべき役割や自治体職員でしか対応できない業務が増加している中で、人員確保や「再公営化」をテーマとした講演、また各部会報告を予定している。さらに、岸まきこ組織内議員を招き、現業職場における課題などについてパネルディスカッションを行う。2日目は各職種に分かれて、それぞれの課題に対して議論を深めていく予定。

詳細は発文、または県本部にお問い合わせください。

分科会	タイトル
清掃分科会	清掃職場における災害対策～その課題と展望について～
学校給食分科会	子どもたちのための「安全で安心な学校給食」をめざして ～子どもたちの未来にむけて、オーガニック給食について給食調理現場から考える～
学校用務員分科会	防災拠点として何ができるのか？ ～避難所指定である学校現場で私たちだからできること～
県職現業分科会	県職現業の業務と果たすべき役割とは ～私たちは地域住民にとって重要な役割を担っている～
一般現業分科会	職場の当たり前を疑ってみよう ～日常業務における心構えで職場を変えることができる～

住民アピールを目的に現業フェアを開催

現業政策集会の午前に会場横で現業フェアを開催します。現業フェアは現業職員の業務内容をより多くの住民に知ってもらうために実施。各部会から多くのブースを出展するため、今後の県本部・単組での取り組みで活用を。

（写真は前回の様子【2023年7月22日開催】）

現場課題の解決にむけ 私たちの声を国会へ

第２７回参議院議員選挙にむけ現業評議会では、「岸まきこ」の名前を広く知ってもらうために、動画を作成しました。岸議員が各職場に行き、現場実態や課題を聞き、解決にむけ国会で取り組む決意を話しています。

是非、会議だけでなく、各現場で組合員に見てもらえるよう、各単組での取り組みをお願いします。

あわせてLINE「ともだち」への登録もお願いします。

2025年01月　自治労現業評議会

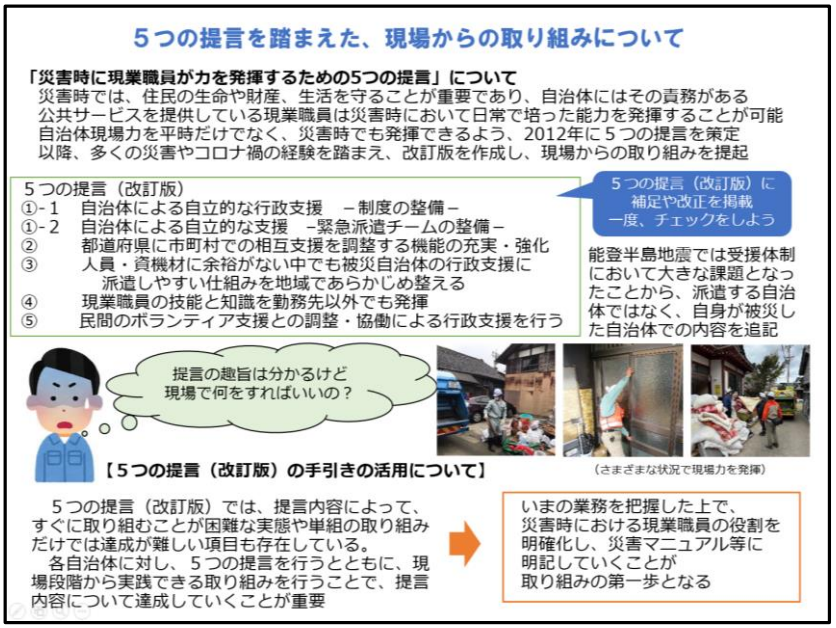
現業評議会ニュース VOL.48-1

５つの提言（改訂版）　災害時に現場力を発揮するため実効性のあるマニュアルなどの策定を

【「提言を踏まえた現場からの取り組みについて」より】

現業職員は、住民が安全で安心した生活を送る上で不可欠な公共サービスを担い、日常はもとより、災害時や緊急時においても重要な役割を果たしている。そうした中、東日本大震災では広範囲にわたり甚大な被害を及ぼしたことから、2012年８月に「災害時に現業職員が力を発揮するための５つの提言」を作成した。その後、さまざまな災害が発生するとともに、コロナ禍などの感染症拡大などの事象が発生したことから、「5つの提言」の改訂版を作成した。

５つの提言（改訂版）は、現業職員として今後の業務を確立していく上でめざすべき方向性などが盛り込まれている。第2回全国幹事会で改訂版を確認し、また現場力を発揮するために、各単組・現場での取り組み内容をまとめた「提言を踏まえた現場からの取り組みについて」も確認した。



本年は能登半島地震から1年、また阪神・淡路大震災から30年が経過する。これまでの災害対応を踏まえ、改善できたこと、課題が残っている内容について見直し、今後、必ず発生する自然災害に対し、被害を最小限におさえるための取り組み強化が求められている。これらを参考に現場からの取り組みが重要である。

現場で話し合ってみよう

【資料データはこちらから】

講演動画等　　現業資料等

現場の災害マニュアルを確認したうえで今後、検討していく内容について（資料より抜粋）

職員の参集について	災害発生時が勤務時間中、また時間外、休日などの状況が反映されているか確認（発災後、全員がすぐに集まれるか？）
参集ルートの確認	出勤途中の被害状況を把握 交通手段の確認（公共交通機関・自動車・徒歩など）
24時間体制の基準と交代体制	職参集体制と交代勤務体制のバランスが考慮されているか コロナ禍を踏まえた感染症対策も考慮されているか
職員の物資や食料の確保	職員用の水・食料の確保がされているか （帰宅困難者への対応、災害協定による物資などの確保）

本部事務局への色々なご意見、ご要望、お待ちしています

現業評議会では、現場課題の解決にむけ、各種集会や学習会を設定し取り組みを進めていきます。その際、集会や学習会で、こんなテーマの講演が聞きたい、こんな取り組みを実践している単組事例があれば情報共有してほしい、など要望がありましたら、右記のQRコードからメッセージの送信をお願いします。

集会や学習会の要望以外にも、現場課題で困っていること、本部としてこの課題にむけ取り組みを強化してほしいなど、なんでも構いません。

今後の現評運動の取り組みの強化にむけ、多くのご意見をお待ちしています。